

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 2020 年 第 50 週（12月7日~12月13日）

<全数把握対象疾患の患者情報>

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし
三類感染症	報告なし
四類感染症	つつが虫病 1 人
	レジオネラ症 2 人 病型 肺炎型 2 人
五類感染症	カルバペナム耐性腸内細菌科細菌感染症 1 人 菌種 <i>Klebsiella</i> sp.
	後天性免疫不全症候群 1 人 病型 AIDS
	梅毒 2 人 病型 早期顕症 期 1 人 先天梅毒 1 人
	百日咳 1 人 年齢階級 20 歳代

新型コロナウイルス感染症については、県ホームページ「新型コロナウイルス感染症の県内の発生状況」

(<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0701/covid19/jokyo.html>)内の「陽性確認者」を参照してください。

<定点把握対象疾患の患者情報>

小児科及び内科定点報告疾患の定点当たり報告数は、例年並み以下の状況で推移している。眼科定点報告疾患では、**流行性角結膜炎** 6 人の報告があった。基幹定点報告疾患では、**細菌性髄膜炎** 1 人、**マイコプラズマ肺炎** 1 人の報告があった。

- 1 この情報に関する御質問・御意見等ございましたら、衛生研究所 感染症疫学情報担当

TEL: 0493-59-9325 FAX: 0493-59-9613 e-mail: p5349952@pref.saitama.lg.jp まで御連絡ください。

- 2 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL:

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idschtml/>)で御覧になれます。

感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第50週)

(2020年12月15日 15:00集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
一類感染症					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
二類感染症					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*1	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
三類感染症					
コレラ			腸チフス		1
細菌性赤痢		6	パラチフス		
腸管出血性大腸菌感染症		91			
四類感染症					
E型肝炎		28	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		4	ニパウイルス感染症		
エキノкокクス症			日本紅斑熱		
黄熱			日本脳炎		
オウム病		1	ハンタウイルス肺症候群		
オムスク出血熱			Bウイルス病		
回帰熱			鼻疽		
キャサヌル森林病			ブルセラ症		
Q熱			ベネズエラウマ脳炎		
狂犬病			ヘンドラウイルス感染症		
コクシジオイデス症			発しんチフス		
サル痘			ポツリヌス症		
ジカウイルス感染症		1	マラリア		
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症	2	103
つつが虫病	1	2	レプトスピラ症		
デング熱		2	ロッキー山紅斑熱		
五類感染症					
アメーバ赤痢		29	侵襲性肺炎球菌感染症		62
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		6	水痘(入院例に限る)		12
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	75	先天性風しん症候群		
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		2	梅毒	2	161
急性脳炎		24	播種性クリプトコックス症		10
クリプトスポリジウム症			破傷風		5
クロイツフェルト・ヤコブ病		2	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		27	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1
後天性免疫不全症候群	1	28	百日咳	1	102
ジアルジア症			風しん		4
侵襲性インフルエンザ菌感染症		12	麻しん		
侵襲性髄膜炎菌感染症		2	薬剤耐性アシネトバクター感染症		
指定感染症	新型コロナウイルス感染症*2				

累計は診断日で集計

*1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

*2 県ホームページ「新型コロナウイルス感染症の県内の発生状況」

(<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0701/covid19/jokyo.html>)内の「陽性確認者」を参照してください。

結核届出状況(11月分)

11月の届出総数は、患者36人、無症状病原体保有者18人の計54人であった。前月と比べると患者数は減少し、無症状病原体保有者数は増加した。前年同月との比較においては患者数、無症状病原体保有者数ともに減少した。

表1 診断月別の届出数の推移(2019年11月～2020年11月)

	2019年*		2020年											累計**
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
総計	86	104	85	61	75	68	66	73	86	70	72	71	54	781
年齢階級														
10歳未満	2	5	2	1	7	4	4	2	0	2	0	0	6	28
10歳代	0	3	1	1	1	0	1	1	2	2	1	1	1	12
20歳代	8	7	7	7	6	3	4	3	9	8	5	9	1	62
30歳代	2	10	7	2	7	3	6	6	4	4	6	5	3	53
40歳代	7	15	5	14	9	2	7	4	10	5	4	7	4	71
50歳代	8	2	11	6	6	11	8	10	12	3	3	6	9	85
60歳代	9	10	11	10	10	5	6	10	9	14	15	4	10	104
70歳代	17	19	19	7	9	15	14	15	16	13	18	17	14	157
80歳以上	33	33	22	13	20	25	16	22	24	19	20	22	6	209
性														
男	50	51	55	35	40	44	32	41	51	43	43	45	34	463
女	36	53	30	26	35	24	34	32	35	27	29	26	20	318
類型														
患者	61	53	62	40	50	52	46	56	61	56	57	59	36	575
感染症死亡者の死体	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
感染症死亡疑い者の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
疑似症患者	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
無症状病原体保有者	25	47	23	21	25	16	20	16	25	14	14	12	18	204
病型														
肺結核	51	39	49	33	35	38	27	40	43	44	38	42	25	414
肺結核及びその他の結核	1	7	8	3	2	4	2	6	3	6	5	7	1	47
その他の結核	9	8	5	4	13	10	17	10	15	6	15	10	10	115
疑似症患者	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
無症状病原体保有者	25	47	23	21	25	16	20	16	25	14	14	12	18	204

*:2019年の届出数は暫定値

** :2020年1月からの累積届出数

11月に診断された54人を病型別にみると、肺結核は50歳代以上が80%を占め、無症状病原体保有者は50歳代以上が66.7%であった。

表2 年齢階級別病型別の届出数(2020年11月分)

	病 型					総計
	肺結核	肺結核及び その他の結核	その他の結核	疑似症患者	無症状病原体 保有者	
総計	25	1	10	0	18	54
年齢階級						
10歳未満	1	0	0	0	5	6
10歳代	0	0	0	0	1	1
20歳代	0	0	1	0	0	1
30歳代	3	0	0	0	0	3
40歳代	1	0	3	0	0	4
50歳代	5	0	1	0	3	9
60歳代	6	0	1	0	3	10
70歳代	5	0	3	0	6	14
80歳以上	4	1	1	0	0	6

保健所	感染症発生動向調査		週情報		報告患者数		保健所別		(2020年第50週)		12月7日～12月13日)			
	報告数	定数	報告数	定数	報告数	定数	報告数	定数	報告数	定数	報告数	定数	報告数	定数
全	2	0.01	56	132	399	42	3	4	79	14	11	6	1	1
朝	-	-	4	0.35	2.48	0.26	0.02	0.02	0.49	0.09	0.07	0.15	0.09	0.09
鴻	-	-	2	0.27	0.40	2.13	0.53	-	0.60	0.07	0.07	0.25	-	-
東	-	-	2	0.17	2.08	2.58	0.08	1	0.75	-	-	0.33	-	-
松	-	-	-	-	4	20	2	-	2	-	1	-	-	1
山	-	-	-	-	0.80	4.00	0.40	-	0.40	-	0.20	-	-	1.00
秩	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
本	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-
庄	-	-	-	-	0.25	-	0.25	-	0.25	-	-	-	-	-
谷	-	-	4	0.47	1	-	-	4	-	-	1	-	-	-
熊	-	-	-	0.50	5.88	0.13	-	-	0.50	-	-	0.50	-	-
加	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
須	-	-	-	-	-	-	-	0.33	-	-	-	1.00	-	-
日	-	-	1	12	19	1	-	3	-	-	1	-	-	-
部	-	-	0.17	2.00	3.17	0.17	-	0.50	-	0.17	-	-	-	-
春	-	-	7	6	4	4	-	4	2	2	-	-	-	-
幸	-	-	1	0.78	0.67	0.44	0.44	0.11	0.44	0.22	0.11	-	-	-
手	-	-	-	-	5	16	2	-	1	-	1	-	-	-
戸	-	-	-	0.83	2.67	0.33	-	0.17	-	0.17	-	-	-	-
坂	-	-	9	16	28	3	-	6	6	-	-	-	-	-
草	-	-	0.75	1.33	2.33	0.25	-	0.50	0.50	-	-	-	-	-
加	-	-	3	4	30	4	-	3	2	2	-	-	-	-
山	-	-	0.21	0.29	2.14	0.29	-	0.21	0.14	0.14	-	-	-	-
狭	-	-	5	12	26	1	-	2	-	-	-	-	-	-
南	-	-	1.00	2.40	5.20	0.20	-	0.40	-	-	-	-	-	-
部	-	-	-	6	9	1	-	3	-	3	-	1	-	-
川	-	-	-	0.75	1.13	0.13	-	0.38	-	0.38	-	0.50	-	-
越	-	-	-	6	6	2	-	4	1	-	-	-	-	-
市	-	-	-	0.75	0.75	0.25	-	0.50	0.13	-	-	-	-	-
越	-	-	13	10	58	4	-	12	-	1	-	-	-	-
谷	-	-	1.00	0.77	4.46	0.31	-	0.92	-	0.08	-	-	-	-
川	-	-	1	10	16	72	6	2	14	2	-	1	-	-
口市	-	-	0.04	0.37	0.59	2.67	0.22	0.07	0.52	0.07	-	0.13	1.00	-
さい	-	-	-	-	-	-	0.04	0.07	0.52	0.07	-	0.13	1.00	-
たま	-	-	-	-	-	-	0.04	0.07	0.52	0.07	-	0.13	1.00	-
市	-	-	-	-	-	-	0.04	0.07	0.52	0.07	-	0.13	1.00	-

(- : 0.00) #1 鳥インフルエンザを除く #2 真菌性を含む #3 オウム病を除く 12月 15日 13:00 集計

全国・関東情報

第48週 (11月23日～11月29日)

令和2年12月16日

<全国情報>

インフルエンザ: 定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は三重県(0.11)、滋賀県(0.10)、沖縄県(0.07)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は5例と前週と比較して増加した。

小児科定点報告疾患(主なもの): RSウイルス感染症の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は沖縄県(2.74)、鹿児島県(2.69)、岩手県(0.35)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は石川県(0.62)、佐賀県(0.61)、宮崎県(0.61)、香川県(0.54)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は鳥取県(2.89)、福岡県(1.96)、宮崎県(1.78)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は山形県(6.97)、福岡県(6.75)、大分県(6.31)である。手足口病の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は高知県(2.29)、宮崎県(1.14)、沖縄県(0.91)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位2位は富山県(0.10)、福井県(0.04)、長野県(0.04)、徳島県(0.04)、佐賀県(0.04)、鹿児島県(0.04)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第43週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は香川県(1.39)、宮崎県(0.83)、山形県(0.76)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は香川県(0.18)、鹿児島県(0.17)、埼玉県(0.10)である。

基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は大分県(0.27)、宮城県(0.25)、新潟県(0.23)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は減少した。沖縄県から1例報告があり、年齢別では0歳であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2020年 第48週(11月23日～11月29日): 通巻第22巻 第48号 より

<関東情報>

		2020年 48週								
		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	46	7	1	-	-	-	4	2	-
	定点当たり	0.01	0.00	0.01	-	-	-	0.02	0.00	-
RSウイルス感染症	報告数	309	8	-	-	-	-	1	6	1
	定点当たり	0.10	0.01	-	-	-	-	0.01	0.02	0.00
咽頭結膜熱	報告数	757	139	9	4	9	42	16	39	20
	定点当たり	0.24	0.15	0.12	0.08	0.17	0.26	0.12	0.15	0.09
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	1,990	411	53	6	21	79	57	87	108
	定点当たり	0.63	0.43	0.71	0.13	0.39	0.48	0.44	0.34	0.50
感染性胃腸炎	報告数	6,670	1,728	91	38	105	384	147	615	348
	定点当たり	2.11	1.83	1.21	0.79	1.94	2.36	1.12	2.38	1.60
水痘	報告数	688	219	7	12	7	53	32	58	50
	定点当たり	0.22	0.23	0.09	0.25	0.13	0.33	0.24	0.22	0.23
手足口病	報告数	356	25	11	1	-	2	1	8	2
	定点当たり	0.11	0.03	0.15	0.02	-	0.01	0.01	0.03	0.01
伝染性紅斑	報告数	32	7	1	-	-	1	1	2	2
	定点当たり	0.01	0.01	0.01	-	-	0.01	0.01	0.01	0.01
突発性発しん	報告数	1,216	376	11	11	35	74	43	114	88
	定点当たり	0.39	0.40	0.15	0.23	0.65	0.45	0.33	0.44	0.41
ヘルパンギーナ	報告数	388	44	10	5	1	6	6	12	4
	定点当たり	0.12	0.05	0.13	0.10	0.02	0.04	0.05	0.05	0.02
流行性耳下腺炎	報告数	143	50	-	3	1	16	8	10	12
	定点当たり	0.05	0.05	-	0.06	0.02	0.10	0.06	0.04	0.06
急性出血性結膜炎	報告数	4	1	-	-	1	-	-	-	-
	定点当たり	0.01	0.00	-	-	0.07	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	152	51	5	-	9	9	5	6	17
	定点当たり	0.22	0.25	0.29	-	0.60	0.22	0.15	0.16	0.35
細菌性髄膜炎 #2	報告数	6	2	-	-	-	1	-	1	-
	定点当たり	0.01	0.02	-	-	-	0.09	-	0.04	-
無菌性髄膜炎	報告数	8	1	-	-	-	-	-	-	1
	定点当たり	0.02	0.01	-	-	-	-	-	-	0.09
マイコプラズマ肺炎	報告数	22	2	1	1	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.05	0.02	0.08	0.14	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 #3	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.00	-	-	-	-	-	-	-	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-:0.00)

感染症発生動向調査 2020年

- [感染症の流行状況 2020年 第1週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第2週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第3週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第4週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第5週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第6週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第7週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第8週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第9週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第10週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第11週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第12週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第13週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第14週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第15週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第16週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第17週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第18週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第19週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第20週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第21週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第22週](#)

感染症の流行状況 2020年 第50週

2020年第50週（12月7日～12月13日）の要点 令和2年12月16日

定点把握対象疾患の定点当たり報告数は、例年並み以下でした。引き続き、外出後の手洗い・うがいとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早目に受診してください。

- [インフルエンザに関する情報の掲載ページへ](#)
- [COVID-19\(新型コロナウイルス感染症\)に関する情報の掲載ページへ](#)
- [麻疹及び風しんに関する情報の掲載ページへ](#)

感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	→	★	伝染性紅斑(りんご病)	→	★
RSウイルス感染症	→	★	突発性発しん	→	★
咽頭結膜熱(プール熱)	→	★	ヘルパンギーナ	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	★	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	→	★
感染性胃腸炎	→	★	急性出血性結膜炎	→	★
水痘(みずぼうそう)	→	★	流行性角結膜炎	→	★
手足口病	→	★			

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) *3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい←★、★★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバトン